

感染症対策の緊急用の防護具として 1180MD型

取替え式防じんマスクRL2

国家検定合格第TM538号

マスクの主な特長

- 感染対策用 高性能マスク
- N95マスクと同等のフィルタ捕集性能
- コストパフォーマンスに優れるフィルタ取替え式マスク
- マスク本体は消毒滅菌可能。繰り返し使える



1180MD型



POINT!

フィットチェッカー内蔵

- ✓ 入室前のフィットの確認が簡単
- ✓ 装着時につまみを引き上げて顔とマスクの密着性を確認

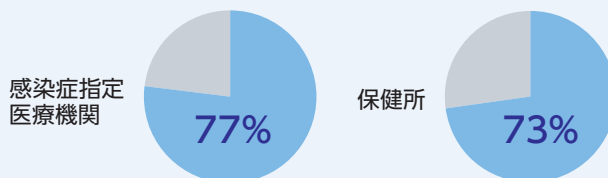
ハイラック350型と 同等の捕集性能を有する 国家検定合格品1180MD型

新型コロナウイルス感染症が拡大していた2020年、多くの医療機関でN95マスクが欠品し、使い捨てのマスクを消毒滅菌して使ったり、一定日数を置いて繰り返し使ったりする事態等が発生いたしました。

ここで紹介する感染対策用高性能マスク1180MDは、マスク本体がオートクレーブ滅菌・アルコール消毒が可能で、フィルタを取替えれば繰り返し使えます。1180MDは国家検定合格品で、性能はN95マスクと同等のRL2（粒子捕集効率95.0%以上）です。

感染症対策の定番 ハイラック350型

当社の代表的な感染対策の呼吸用保護具には、N95/DS2マスクのハイラック350型があり、全国の感染症指定医療機関の約77%、保健所の約73%に選んでいただいています。



ハイラック採用率※1

※1 2022年12月現在 当社調べ

性能：社内規準値

	1180MD型 RL2	ハイラック350型 N95/DS2
粒子捕集効率	95.0%以上(98.0%)	95.0%以上(98.4%)
吸気抵抗	80Pa以下(72Pa)	50Pa以下(35Pa)
排気抵抗	45Pa以下(25Pa)	50Pa以下(35Pa)
吸気抵抗上昇値	— (123Pa)	— (135Pa)
二酸化炭素濃度上昇値/死積	0.5%以下/ 200cm ³ 以下(0.36%/144cm ³)	1.0%以下/ 400cm ³ 以下(0.45%/178cm ³)

() は平均値です

ハイラック専用サイトにて、1180MDの製品紹介とともに1180MDの装着ガイドを用意しています。
製品をご用命の際は弊社代理店までお問い合わせください。

ハイラック専用サイト/感染対策製品ページ▶

感染対策 ハイラック

検索



感染症法等改正

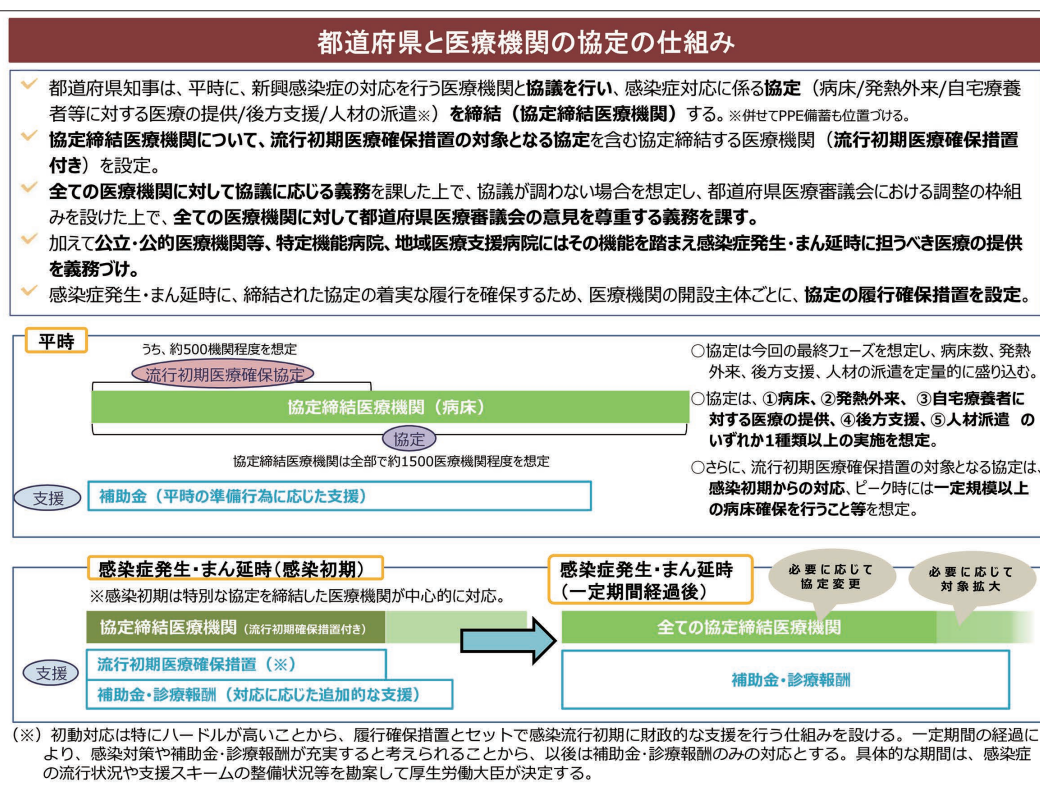
強化される平時からの感染症への備え

新型コロナウイルスや新興感染症への対策を強化するための法律^{*2}が2022年12月に国会で可決・成立されました。医療機関と都道府県が事前に協定を結び、感染症まん延時の医療提供体制を確保すること等が柱の一つと

なっています（資料1）。

また、医療機関においては、感染症患者の診察時に必要な个人防护具を準備して備えることが医療計画のなかに盛り込まれ、都道府県がバックアップする仕組みとなっています（資料2）。

資料1



2

資料2

有事の供給増加に備え、平時から个人防护具の備蓄等が求められます



13

※2 感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律等の一部を改正する法律（令和4年法律第96号）

資料の出典：令和4年10月13日 第92回社会保障審議会医療部会「感染症法等の一部を改正する法律案について（参考資料）」

1180MD型の採用事例 東北医科薬科大学医学部様

2022年8月に仙台市でおこなわれた「ワンヘルスネットワークフォーラム」の企業展示に1180MDを出品しました。

その際、当社ブースにおいてになった東北医科薬科大学の遠藤先生から1180MDを採用された理由などをお聞きました。

医療提供体制継続のため、フィット性が高い、リユース可能なマスクを準備しておくことにしました。



東北医科薬科大学 医学部 感染症学教室 教授
東北医科薬科大学病院 感染制御部 部長
遠藤 史郎 様

当院では新型コロナウイルスのパンデミックにおいて、ピーク時には興研製のN95マスク「ハイラック350」をひと月あたり4,000枚以上使用していました。

ワンヘルスネットワークが開催されていたころも、ハイラックの使用量は増える一方で、展示をしていた興研の社員にハイラックの供給が滞らないようにお願いしました。その際に、N95マスクと同等の性能のマスクで、フィルタを外してマスク本体を消毒・滅菌が可能なマスクを紹介されました。

まずは病院のスタッフに紹介するために、サンプルをいくつか購入したところ、面体自体がシリコン素材でできており、装着感がよいという評価がありました。

また、マスクのフィットを確認するために陰圧法のシールチェックをおこなうためのフィットチェッカーが内蔵されていることもあり、N95マスクの命であるフィット性が簡便かつ確実に可能となることがわかりました。さらにリユースできることが大きな利点となりました。

このマスクの性能は、厚生労働省の国家検定規格にも合格しており、医療提供体制継続のため、また、今後の感染症対策に備えて購入しました。

1180MD 型 採用先の主な用途、理由

- 空気感染対策に活用
- 簡単に確実なフィットチェックが可能
- 緊急時の備蓄等

1180MDを着用して、管理区域内へ入室されるスタッフ。
医療現場になじむマスクのカラーデザインは、フルPPEともマッチ（写真：東北医科薬科大学医学部様）



日本環境感染学会総会・学術集会 企業展示2022年の様子

2022年6月、パシフィコ横浜でおこなわれた「第37回日本環境感染学会総会・学術集会」の企業展示に初めて1180MDを出品しました。

実際に触ったり、持っていただいたりすると、「思っていたより軽い」「マスクの色は清潔感があり医療現場になじむ」「患者さんが目にしても不安を感じさせない」などの多くの反響をいただきました。



感染対策用 高性能マスク1180MD型を展示
・専用ポーチ付きで衛生的にマスクを保管、携帯できる
・フィットチェッカーが内蔵されている構造を紹介

今年の学会

第38回日本環境感染学会総会・ 学術集会（企業展示）のご案内

会 期：2023年7月20日（木）～22日（土）
会 場：パシフィコ横浜ノース
会 長：満田 年宏／東京女子医科大学 感染制御科 教授
副会長：菅野みゆき／東京慈恵会医科大学附属柏病院 感染対策室
テーマ：-極- Professionalism

企業展示の会場では
当社の感染対策製品・マスク等の新製品などを
展示いたします。

